



ジュニアバドミントン県大会出場

7月15日に春日市総合スポーツセンターで、第27回福岡県小学生夏季バドミントン大会筑前地区予選会が開催されました。総勢191人による白熱した試合が繰り広げられ、町体育協会所属の新宮ジュニアバドミントンクラブのメンバーが好成績をあげました。

5人は、8月18日に久留米アリーナで行われた県大会に出場しました。

【4年生以下男子ダブルス】

第3位 樋口隼歩(ファースト新宮)
隅田育真(杜の宮)

【4年生以下女子ダブルス】

第4位 藤川穂香(下府1)
藤川優香(下府1)

【6年生男子シングルス】

第4位 藤野天南(ファースト新宮)



▲好成績を残した新宮ジュニアバドミントンクラブ

※敬称略



▲花立花区寺子屋まが玉づくり出張講座



▲夜臼1区寺子屋

広がる！繋がる！ 子どもの居場所づくり

夏休み期間中の子どもの居場所として、各地域で夏休み寺子屋事業が開催されました。各行政区などが主催し、公民館や集会所を活用して夏休みの宿題や読書、卓球、福岡工業大学との連携事業による出前授業などが行われました。

夏休み寺子屋事業は各地域が主体となって取り組む事業で、今年は町内17地域で実施されました。地域の人たちや頼れる学生ボランティアのみなさんの力を借り、のびのび成長する子どもたちの姿が見られました。

【実施地域】

花立花、ファースト新宮、上府、中央駅前、中央駅西、緑ヶ浜、夜臼1、夜臼2、夜臼3、夜臼4、下府1、下府2、桜山手、湊坂、パークシティ、新宮、湊

硬式野球で準優勝

7月14日・15日に光陵グリーンスタジアムサブ球場(宮若市)で第3回九州宮若大会 in 小学部交流戦が開催されました。

ヤングリーグ6チームのほか、ボーイズリーグ1チーム、リトルリーグ2チームの参加もあり例年よりも熱い大会となりました。

町体育協会所属の福岡ライナースは、準優勝という好成績を収めることができました。1年生から6年生まで総勢15人の部員は、次の大会に向けて練習に励んでいます。



▲準優勝した福岡ライナース

玉竜旗 5人抜きで表彰

8月3日にアクション福岡で第54回少年玉竜旗争奪剣道大会が開催されました。中学生男子247チーム、中学生女子144チームが盛んに技を競い合いました。

町体育協会所属の新誠会は、団体戦での入賞は逃したものの、富永翔亮さん(上府)と吉田凰雅さん(上府)が、団体戦個人勝ち抜き成績(5人抜き)で表彰されました。



▲好成績を残した吉田さん・富永さん

不屈の精神で駆け抜けた夏！

8月4日に、春日市総合スポーツセンターで第43回全国空手形幼少年女子個人選手権大会が行われました。

全国から204人が集まり、新宮町体育協会所属の武神会は次の成績を収めました。

幼少年・上級の部	第3位	田中康裕(花立花)
女子・中級の部	第2位	高津真世(夜臼4)
女子・初級の部	第3位	安河内小桜(夜臼1)

※敬称略



▲全国大会で大活躍の武神会メンバー



▲見事、準優勝した下条さん

バドミントンで準優勝

7月15日に、クロスパルこが(古賀市)で KALEN オープンバドミントン大会第80回ジュニア大会が開催されました。

総勢185人が参加してシングルス試合が繰り広げられ、町体育協会所属羽根くらぶの下条道瑠さん(町外)は、中学生初心者の部で準優勝しました。

粕北レスキュー、全国の舞台で大活躍！

新宮町・古賀市を管轄する粕屋北部消防本部が、8月25日に岡山市消防教育訓練センターで開催された第48回全国消防救助技術大会に出場しました。

出場した3チーム(13人)の選手は、5月の県大会を皮切りに、7月の九州大会で優秀な成績を収め、全国大会出場を果たしました。救助技術日本一をめざし、さらなる訓練に励んで出場した全国大会では、出場したすべてのチームが入賞しました。引揚救助に出場した福田チームは、出場した22チーム中1番のタイムを記録し、日本一の救助技術を披露しました。



▲全国大会で活躍した救助隊員13人



5月24日

第45回福岡県消防救助技術指導会

7月19日

第48回九州地区消防救助技術指導会

8月25日

第48回全国消防救助技術大会

大会で培った成果を今後の業務・災害現場で活かしていきます！



▲要救助者の救出に向かう救助隊員

※今月号の消防トピックスはお休みします。

夏！楽しい経験！

夏休み期間中、町教育委員会主催で9つの子ども講座(工作教室、理科実験教室、親子教室など)を開催しました。

牛乳パックを使って逆さ万華鏡を作った工作教室、理科の不思議な実験に夢中になった理科実験教室、親子でお菓子や料理を作った親子教室、初めて開催した親子での工作教室。子どもたちにとって、良き学びの場となりました。

子どもたちから「工作は難しかったけれど、楽しかった」「実験で、初めて知ることがたくさんあった」といった感想や、保護者から「親子で楽しい思い出ができました」「早速、家で一緒につくってみたい」といった感想が寄せられました。



▲盛り上がった理科実験教室

しんぐるっとだより

問い合わせ先 町福祉センター健康福祉課 ☎710-8286 / 町社会福祉協議会 ☎963-0921

しんぐるっと定例会

14回目の開催となった6月26日の定例会では、昨年度の活動を振り返るとともに、地域座談会で生まれた地域主体の活動を報告しました。

続く7月23日の定例会では、4月に策定した「新宮町地域福祉計画」および「新宮町高齢者保健福祉計画」について、みなさんから意見をいただきました。

今後は、昨年度の地域座談会でどの地域からも聞かれた課題「地域の人材」について話し合いを進めていく予定です。

地域座談会

7月から8月にかけて、11行政区で「地域座談会」を開催しました。

昨年度挙げた地域の特徴や課題を確認し、他の地域の事例を交えつつフィードバックしました。今回の話し合いで新たに挙げた町の課題を、今後開催する「しんぐるっと」で話し合っていきたいと考えています。

これからも「地域座談会」と「しんぐるっと」のつながりを大切にしながら、地域のみなさんがいつまでも安心して生活できるまちづくりの実現をめざしていきます。

「しんぐるっと」って、なあに？

地域住民の人、ボランティア団体、医療介護福祉関係団体、庁内の事業所など、さまざまな立場の人が一緒になって支え合いのまちづくりを検討する場です。

「地域座談会」って、なあに？

行政区ごとに構成され、その地域の住民や、地域とつながりの深い団体、事業所などが一緒になって支え合いの地域づくりを検討する場です。

「地域座談会」と「しんぐるっと」のつながり

「地域座談会」で検討した課題のうち解決が難しい場合は、「しんぐるっと」で再度検討しています。地域主体で取り組める方法があれば、また地域座談会に提供します。

その課題が町全体の課題であり、町の施策として検討が必要であれば、町が主催する「地域ケア推進会議」で町の施策となり得るか検討します。この3つの検討する場が連携してまちづくりを行っていきます。

